



2020年6月8日

各 位

株式会社 R V H
代表取締役社長 和田 佑一
(東証二部・コード6786)
問合せ先 IR・広報室
電話 (03-4579-9755)

通期連結業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

2020年2月14日に公表いたしました2020年3月期の連結業績予想と、本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 2020年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異 (2019年4月1日～2020年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 (注) |
|--------------------------|--------|------|--------|-------------------------|-----------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 56,300 | 250 | 490 | △2,300 | △118.98 |
| 今回実績(B) | 54,523 | △341 | △26 | △1,625 | △84.09 |
| 増減額(B-A) | △1,777 | △591 | △516 | 675 | 34.89 |
| 増減率(%) | △3.2 | — | — | — | — |
| (ご参考) 前期実績 (2019年3月期) | 58,740 | △942 | △1,004 | △3,539 | △183.11 |

2. 差異が生じた理由

2020年3月期通期連結業績につきまして、レディスサービス事業のうち美容脱毛部門・エステティック部門においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一部店舗の営業時間短縮または休業、外出自粛等の影響により一部地域の来店が減少したこと、アパレル部門においては同感染症拡大に伴う一部店舗の営業時間短縮または休業に加えて卒業式・入学式等イベントの中止、家族葬の増加、一部取引先工場の稼働停止等が発生し、事業環境が急激に悪化したことから、2020年3月期第4四半期会計期間における売上高実績が美容脱毛部門においては8.2%、エステティック部門においては15.6%、アパレル部門においては41.2%当初予想より減少し、売上高、営業利益、経常利益が前回予想を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、本日公表の「特別損失及び法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ」のとおり、株式会社ミュゼプラチナム及び株式会社不二ビューティの株式譲渡に伴うのれんの減損損失等を計上した一方で、これらの株式譲渡に伴い繰延税金資産の計上を行った結果、2020年3月期通期の法人税等調整額が△1,710百万円(2020年3月期第3四半期累計期間では1,190百万円)となったため、前回予想を上回る結果となりました。

以 上